

前橋 無料学習会 講師募集

家庭の事情、経済的な事情で

もっと勉強したいのに、できない子どもさん達がいま

この状況にいても子どもさん達は何も悪くありません。私達は

「教育はライフラインである。」

このライフラインに格差があってはならない」

この思いをモットーに、大人の責任として、無料学習会を行っています

将来ある子どもさん達のために

「こころのケア」と「学ぶことの喜び」を身に付ける場を提供しています

前橋会場にて、小学生の子どもさん達と一緒に学び合える

意欲あるボランティア講師を求めています



《教 科》

国語・算数・理科・社会・英語等の学校の宿題、
ドリル等の自主勉強

《授業日・時間》

前橋会場：毎週土曜日 14：00～16：00

《会 場》

前橋学習会⇒(株)ラフアーキテクト 3 F (前橋市南町 4 丁目 38-2)

《備 考》

- *履歴書をご提出ください。交通費は毎回お支払い致します。
- *ひこばえ会員として登録をお願いしています(社会人のみ)。
- *相談・見学ご希望の方は、下記まで お気軽にお問合せ下さい

《連絡先》 [027-215-5606](tel:027-215-5606) 認定NPO法人ひこばえ (前橋市三俣町 1-4-13)

理事長：茂木 直子

ひこばえ「心のケアと無料学習会」

ひこばえとは？ 伐った株から出る「新しい芽」のことです。命あるものには新しく再生する力があります。

♪ 設立の経緯と目的

子どもの7人に1人が貧困家庭の子どもであり、母子家庭の子どもの2人に1人は貧困であるという統計が、内閣府から出ています。

母子家庭の母親は、毎日の生活に精一杯です。

子ども達にはその事情が分かっています。

だから勉強が分らないとも、教えてと甘えることもできず、不安を抱えたまま、孤立していきます。

不登校になったり、学校中退となったり、これからの人生に自信が持てない状況に陥る恐れもあります。

平成 27 年、国が生活困窮者の自立支援に乗り出したのを機に、私たち『ひこばえ』も、母子家庭の子どもさんや、DV（家庭内暴力）を見て育った子どもさんに対して、居場所と学ぶ場を提供しています。

「貧困」も「DV」も子ども達のせいではありません。しかし、子ども達は、自分のせいでこうなったと思い込み、母親を守りたかったのに…と傷ついています。

こういう環境にあると、「貧困」も「DV」も連鎖します。

この連鎖を止め、環境を乗り越えるためには、教育と気づきです。

子どもさん達が、高卒以上の学習力と自分で考えられる力を身に付けるためには、まず人知れず傷ついている子どもさん達の「心のケア」が必要です。「傷ついた心」のままですと、落ち着いて勉強に向かう姿勢ができません。「心のケア」は低年齢のうちが、素直に受け入れられるため、効果的です。心が回復されることで、自分らしく自己決定して生きていけるようになります。

同時に母親自身の「心のケア」も必要です。母親が自分の気持ちを話すことができ、落ち着くことで、自然と子どもさんも落ち着いてきます。子どもさんの心が安心し、余裕が出てくると、何かをしてみたいという気持ちが湧いてきます。突然、分らなかった勉強が分かったり、学ぶことの喜びを知ったりします。「この自分でも OK なんだ」と肯定的に思え、自信をもって社会に羽ばたいていけます。連鎖も断ち切れます。

そうなるよう…子どもさん達が自分の花を精一杯咲かせられるよう…、子どもさん達の心に寄り添い、共に学んでいきます。

♪ 学習会の目標

- 家庭にも学校にも居場所がない子どもさん達にとって、学校でもない、家でもない、第三の居場所（安心・安全の居場所）になるように。
- できる限りマンツーマンで、子どもさんの気持ち、ペースに合わせた方法で、一緒に考えて覚えてもらうように。
- 毎回、始まる前に静かな時間を持ち、子どもさん自身に今のこころの状態を眺めてもらい、それを分かって、そのまま自分で自分の気持ちを持っていると安定する体験ができるように。
- 子どもさん達一人一人が違っていい、お互いにあなたはあなたらしく、自分は自分らしく生きられますように。

